

■尼崎21世紀の森構想に関するアンケートについて

(1) 調査概要

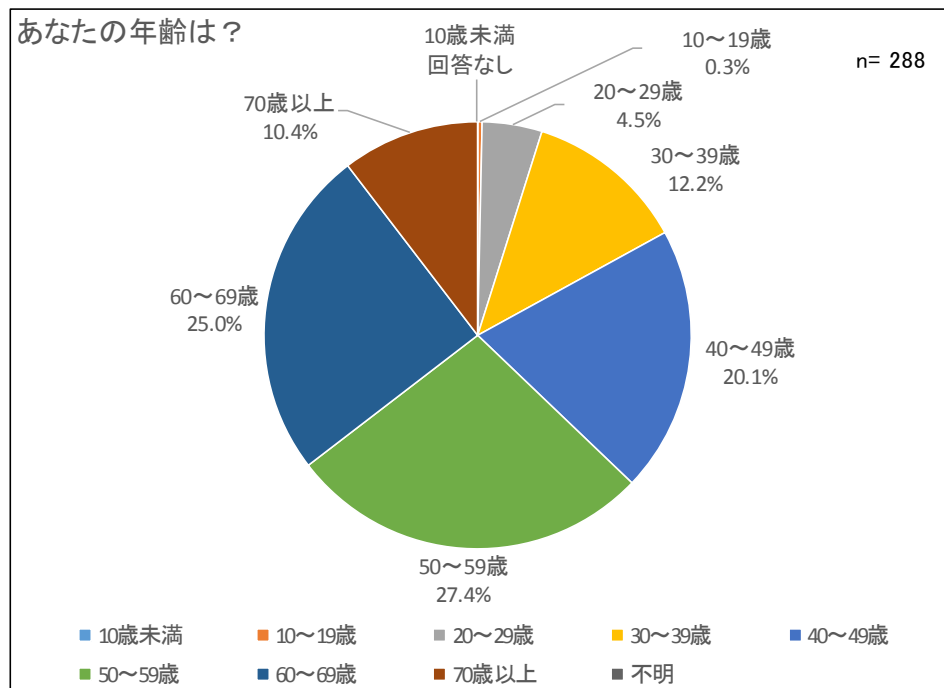
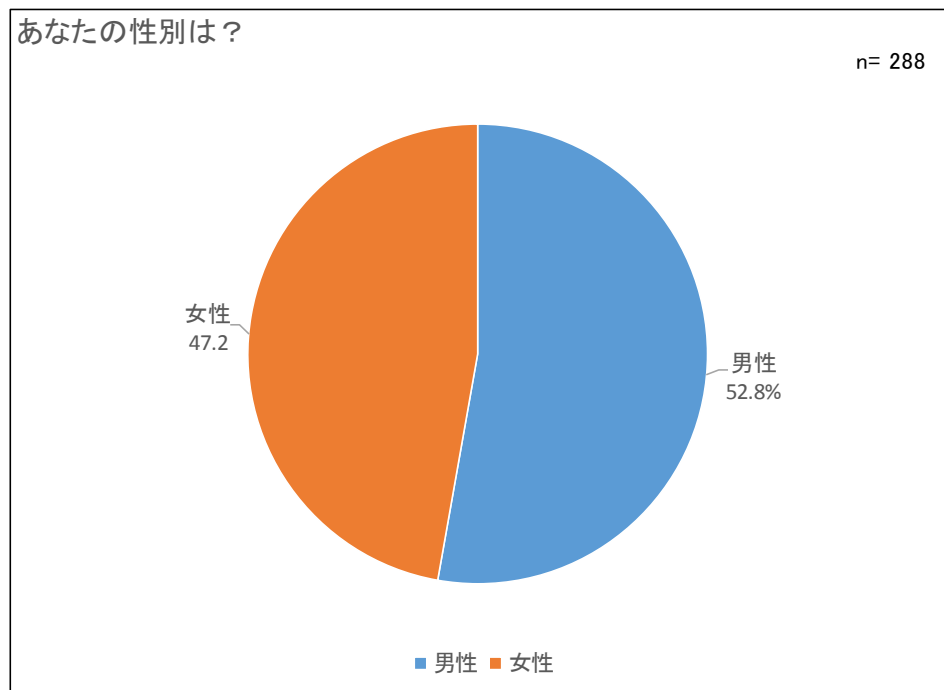
- 対象： ミントクラブメルマガ会員（神戸新聞社）
- 方法： インターネット（メールマガジン）によるアンケート
- 実施： 8月5日（金）～8月14日（日）
- 回答者： 288人

(2) 調査結果

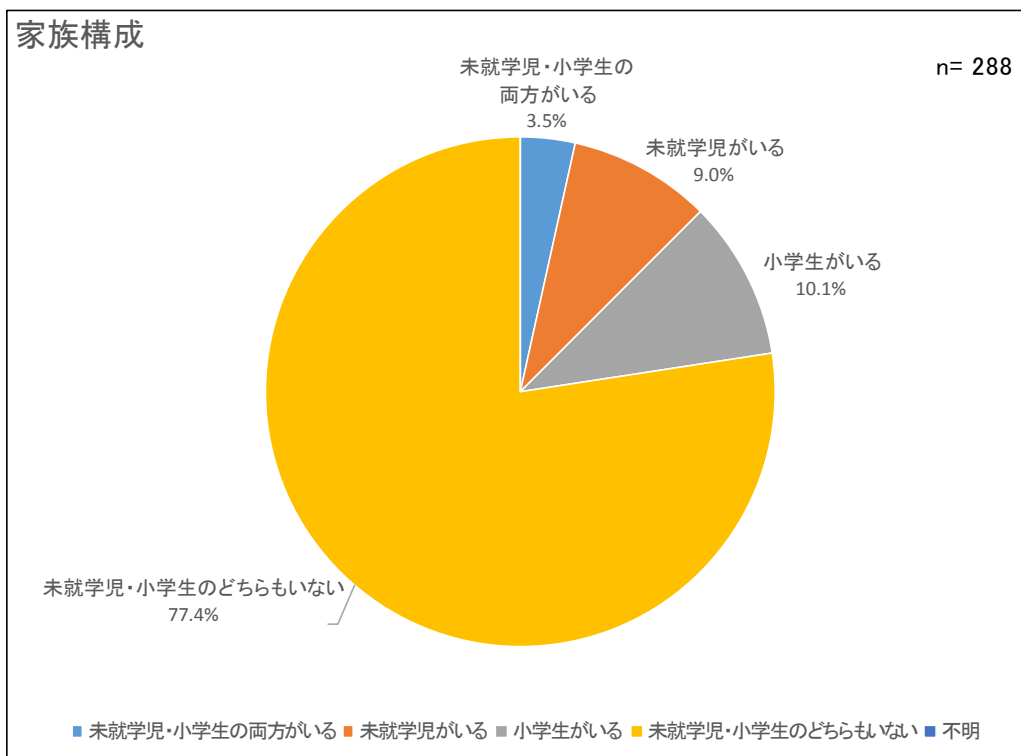
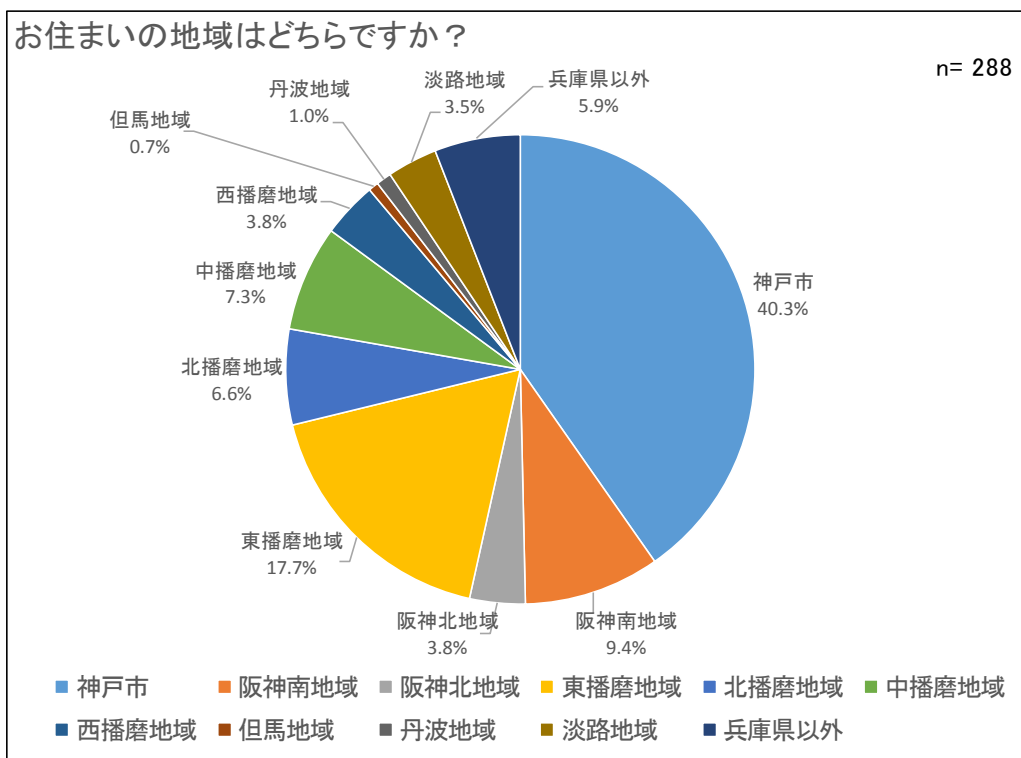
■単純集計結果

1) 属性

◆性別、年代

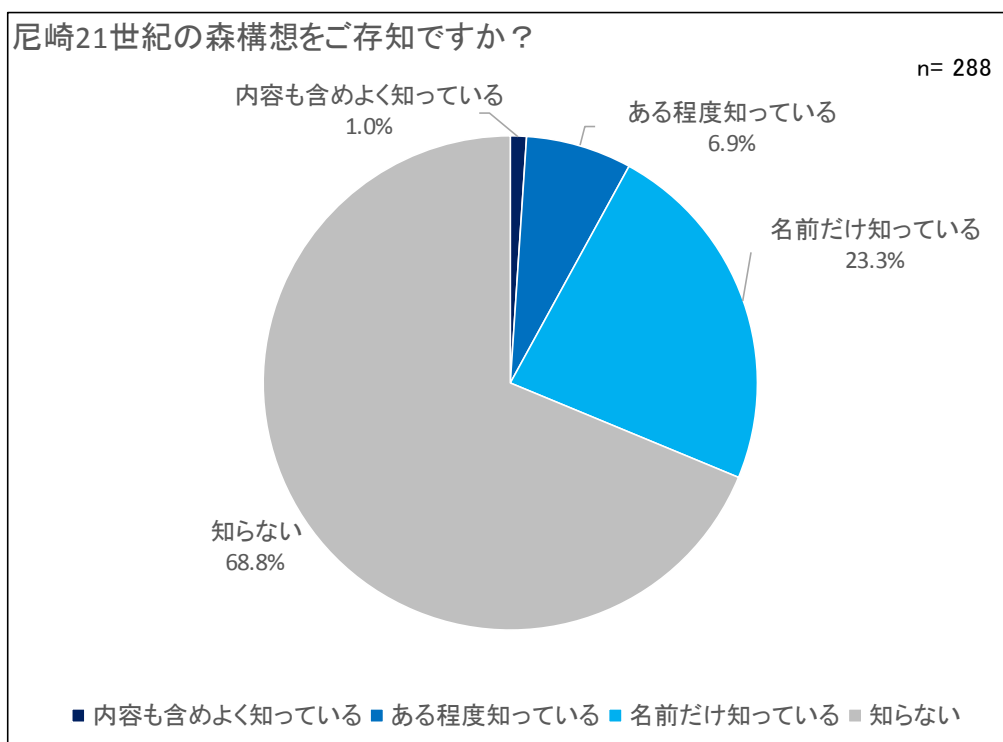


◆居住地、同居されているご家族について



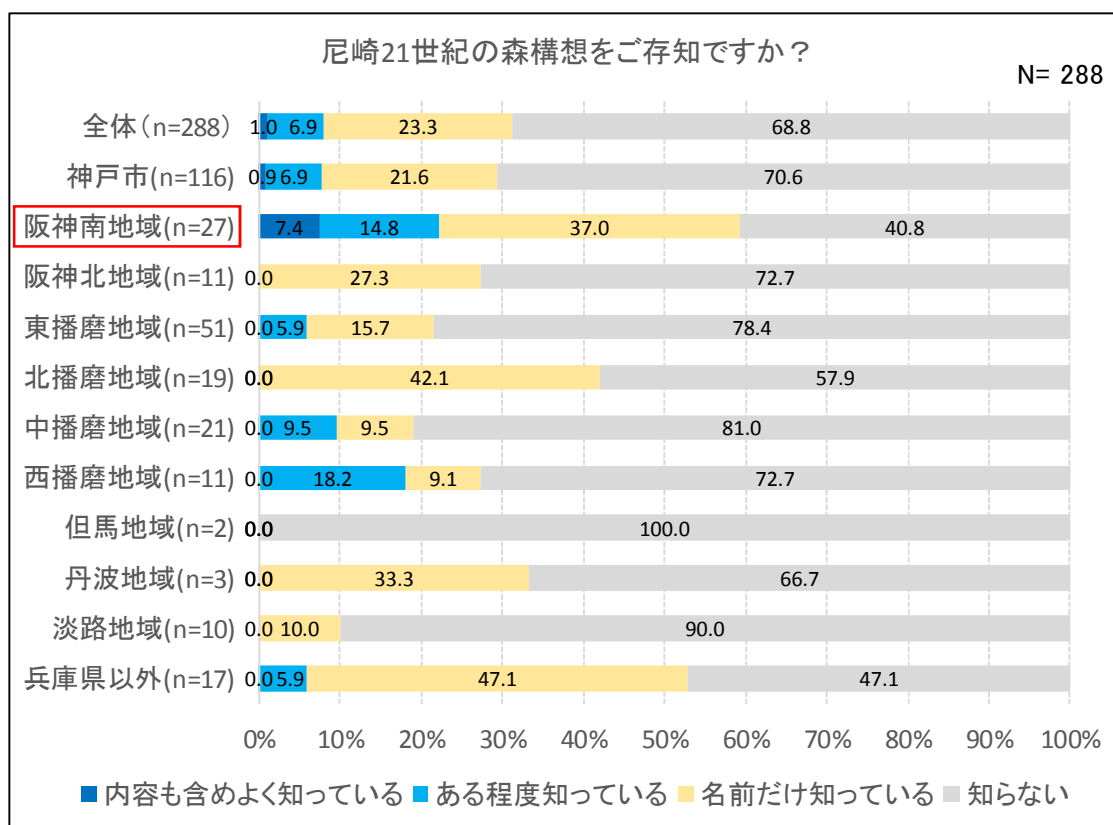
2) 尼崎 21 世紀の森構想の認知度

・名前だけでも含めて「知っている」が 31.2%、「知らない」が 68.8%の回答であった。



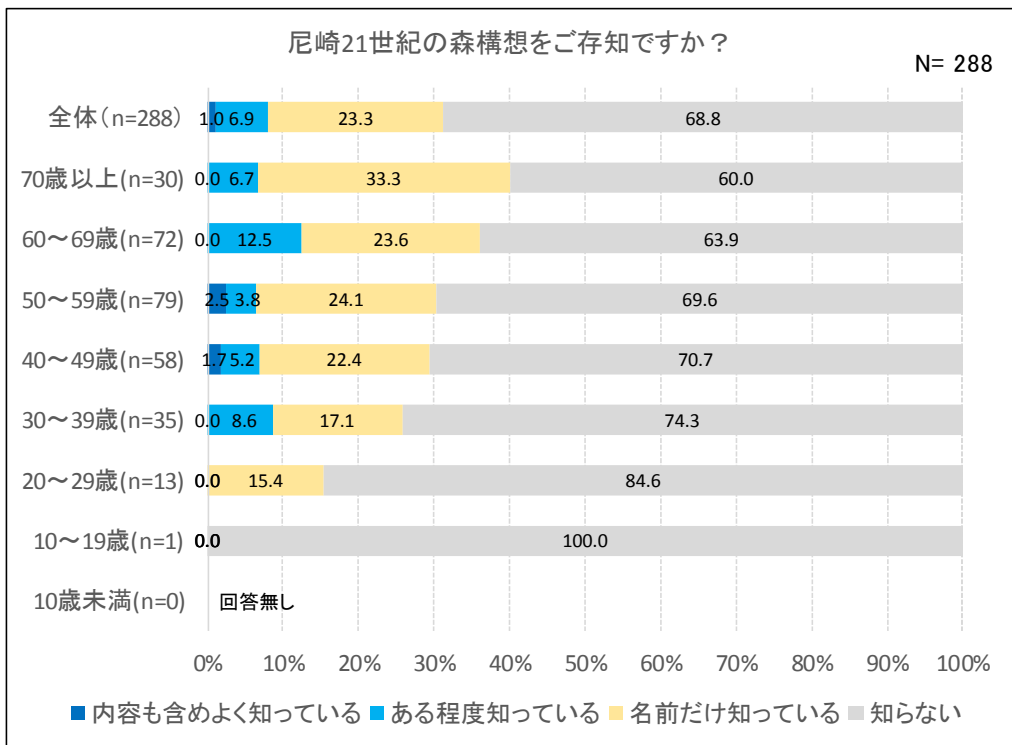
■地域別でみた尼崎 21 世紀の森構想の認知度

・阪神南地域に限ると、名前だけでも含めて「知っている」との回答が 59.2%みられた。



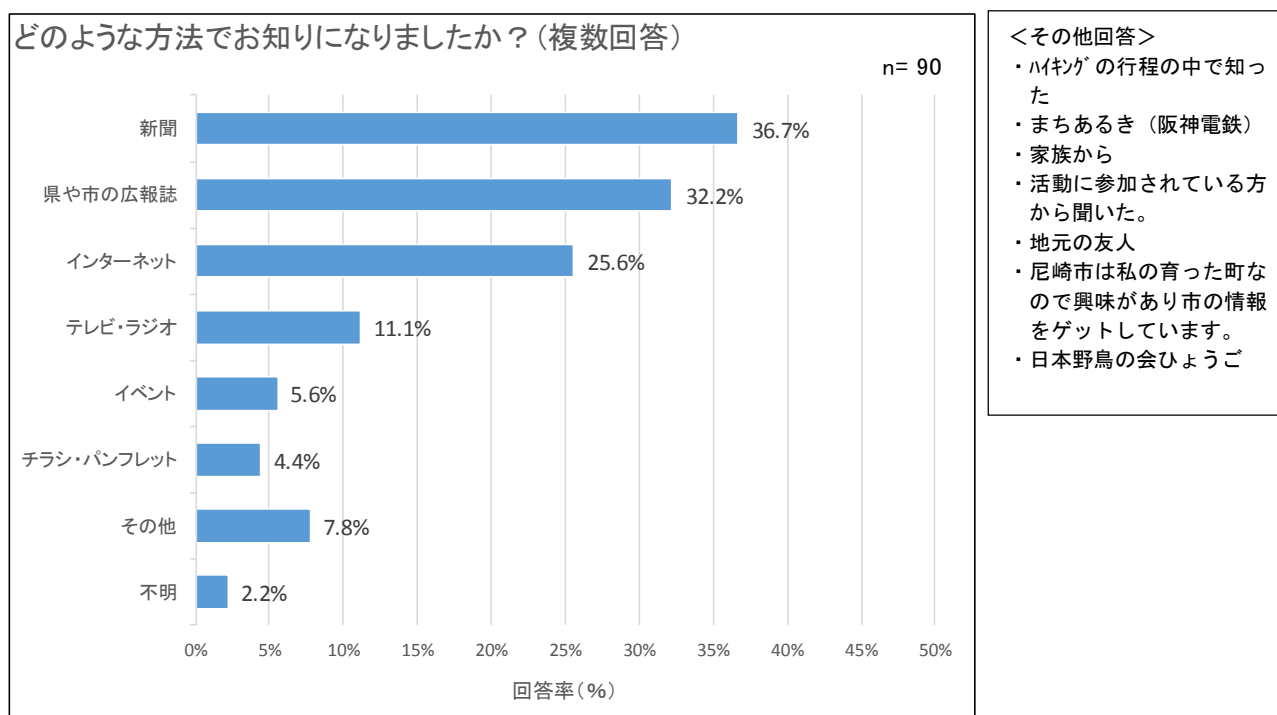
■年代別でみた尼崎 21 世紀の森構想の認知度

・20 歳代以下では、「名前だけ知っている」または「知らない」との回答のみであり、認知度が低い。



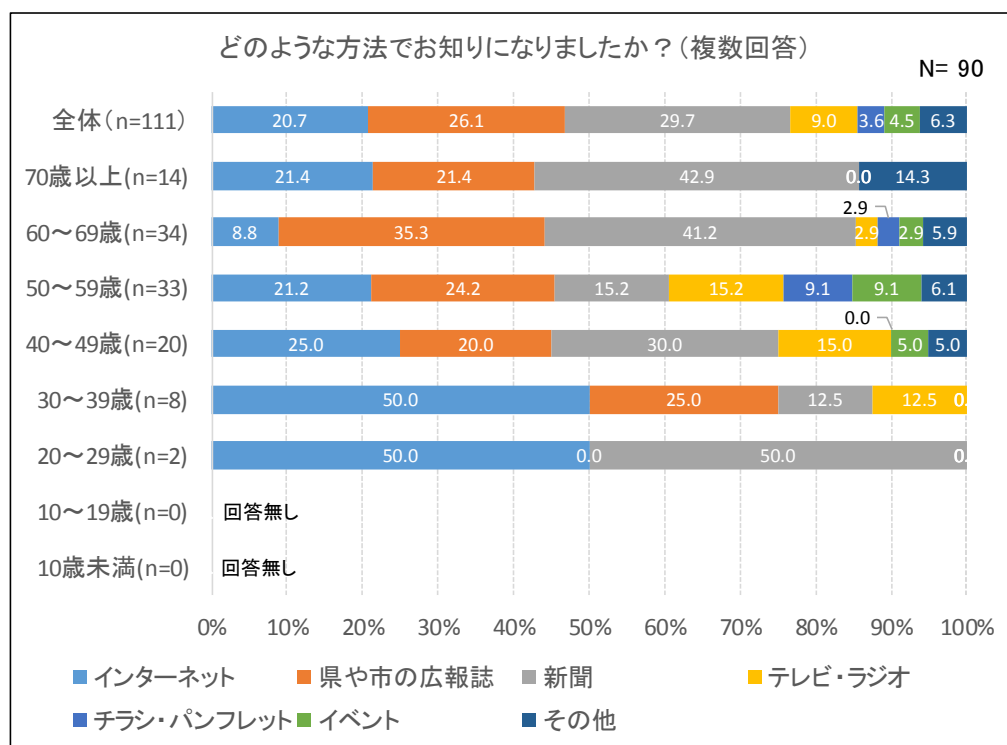
3) 尼崎 21 世紀の森構想の認知の手段

- ・「新聞」が 36.7%、「県や市の広報誌」が 32.2%、「インターネット」が 25.6%の順で回答の割合が高かった。



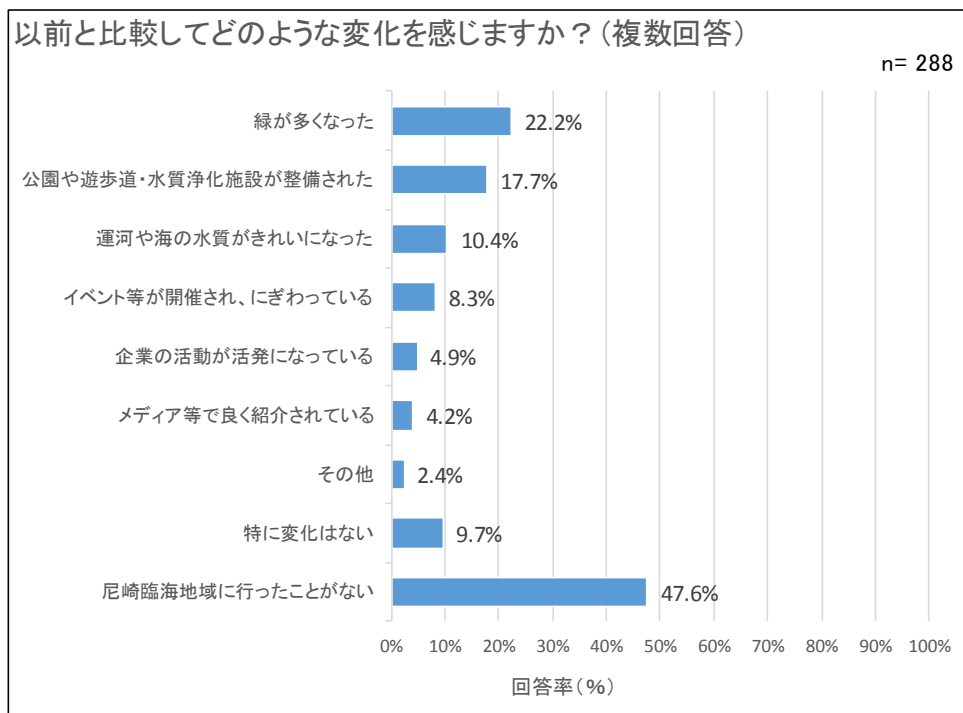
■年代別でみた尼崎 21 世紀の森構想の認知の手段

- ・30 歳代以下では、「インターネット」と回答した割合が高い。



4) 森構想エリア（尼崎臨海地域）の10年の変化について

・「緑が多くなった」が22.2%、「公園や遊歩道・水質浄化施設が整備された」が17.7%、「運河や海の水質がきれいになった」が10.4%、「イベント等が開催され、にぎわっている」が8.3%の順で回答の割合が高かった。その一方で「尼崎臨海地域に行ったことがない」が47.6%の回答を占めた。

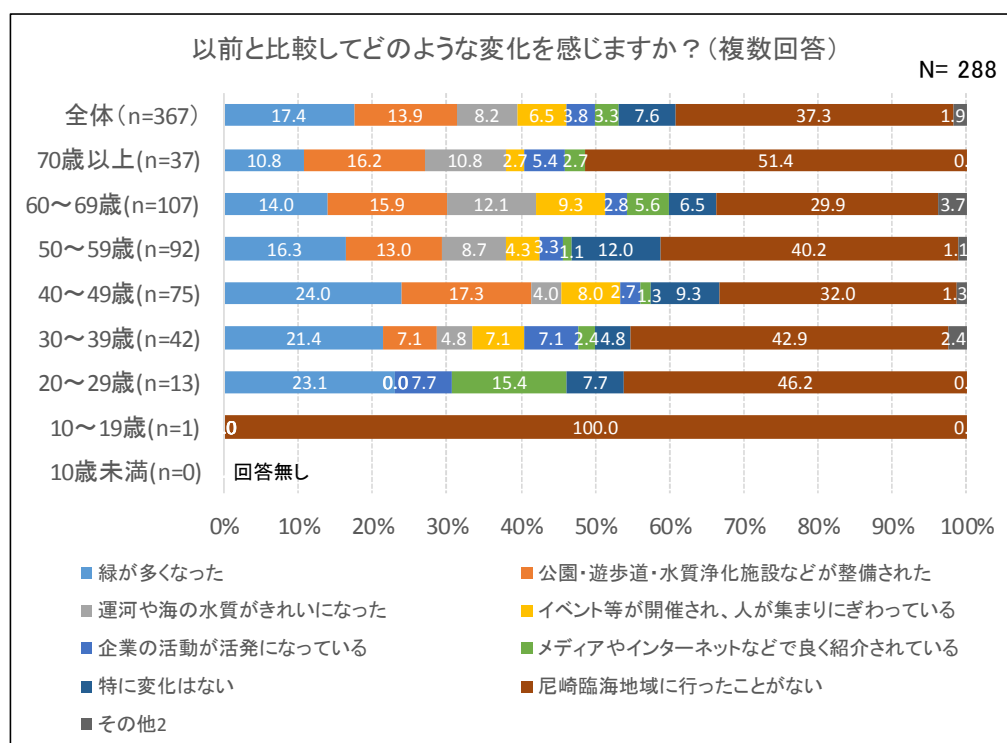


<その他回答>

- ・10年前までは仕事でよく出向いたが、きれいな印象、文化の薫り、一切なかった。現在はどうなっているのか、分かり様もない。
- ・5-6年前に湾岸を走りながらゴルフの練習場が出来たくらいの印象しかないが、パナソニックも撤退今回こそは安易な計画で県民税を使ってほしくない。
- ・過日、阪神尼崎で途中下車して、海の方へ歩いて行きましたが、数十年前の子供の頃の記憶にあった、『かなり汚れた湊地区』が、石油コンビナートに一変していました。…記憶が薄れていきます。
- ・無記入
- ・よくわかりません
- ・わからない
- ・特に関心がない

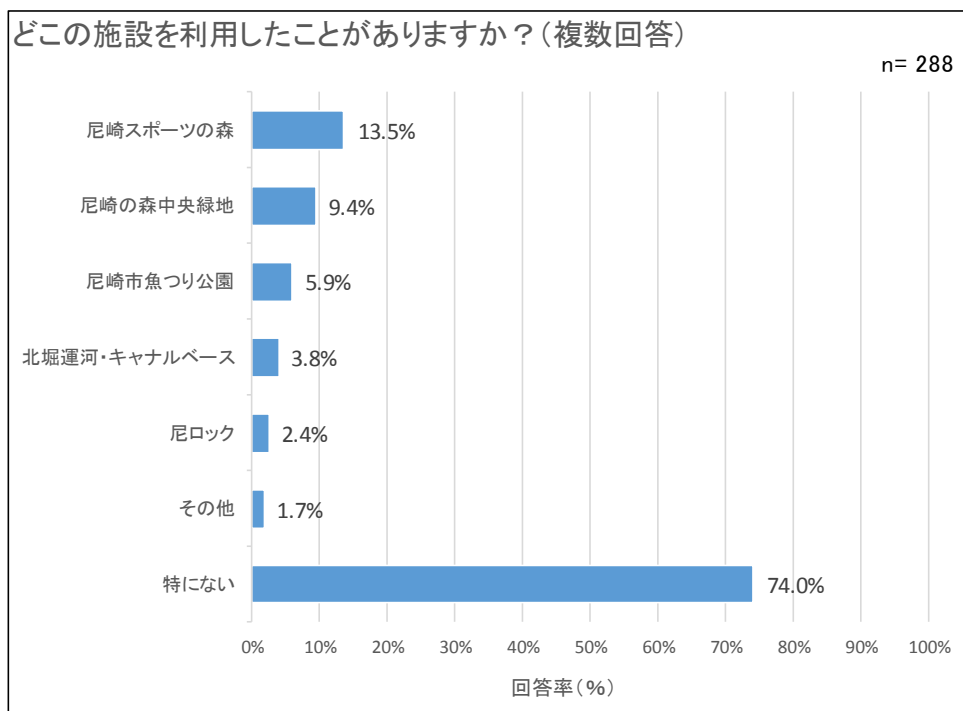
■年代別でみた森構想エリア（尼崎臨海地域）の10年の変化について

・40歳代以下では、「緑が多くなった」と回答した割合が比較的高い。



5) 森構想エリア（尼崎臨海地域）施設利用について

- ・「尼崎スポーツの森」が13.5%、「尼崎の森中央緑地」が9.4%、「尼崎市魚釣り公園」が5.9%の順で回答の割合が高かった。その一方で、「特にない」が74.0%の回答を占めた。

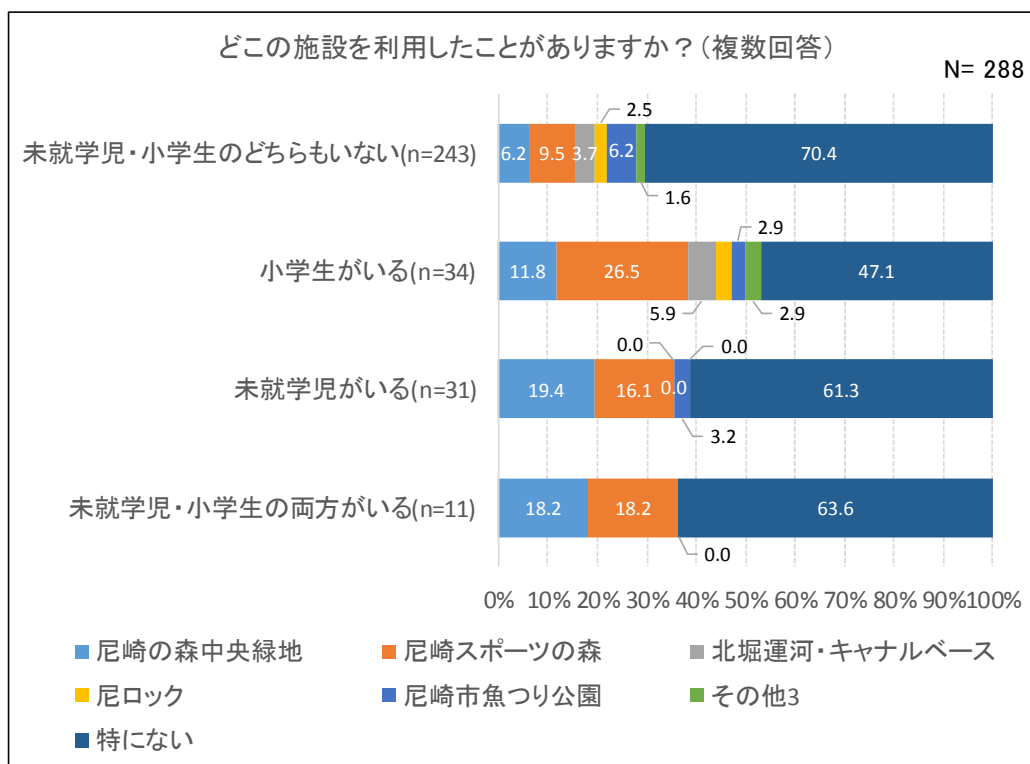


<その他回答>

- ・同じ県・同じ瀬戸内にありながら行った事はありません
- ・元浜公園
- ・息子が釣りに尼崎魚釣り公園を利用したことがあり、そんなに綺麗になったのか、と驚いたことがある。
- ・利用していないが運河クルーズは行ってみたい。

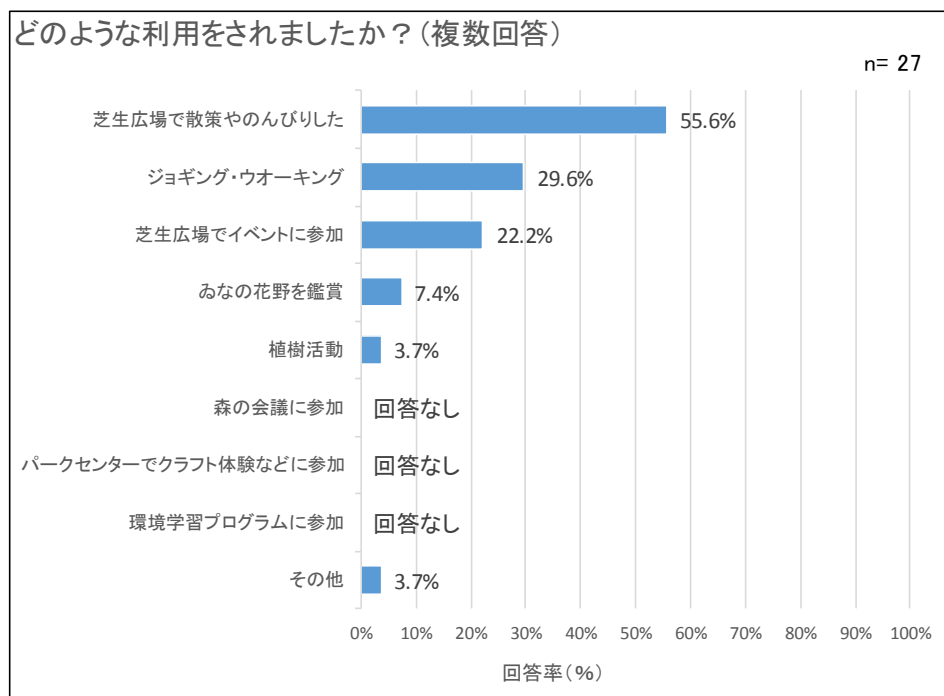
■家族構成別でみた森構想エリア（尼崎臨海地域）施設利用について

- ・未就学児、小学生のどちらもない世帯では、森構想エリア内の比較的様々な施設を利用しているとみられる。



6) 尼崎の森中央緑地の利用内容について

- ・「芝生広場で散策やのんびりした」が 55.6% 「ジョギング・ウォーキング」が 29.6%、「芝生広場でイベントに参加」が 22.0%の順で回答の割合が高かった。

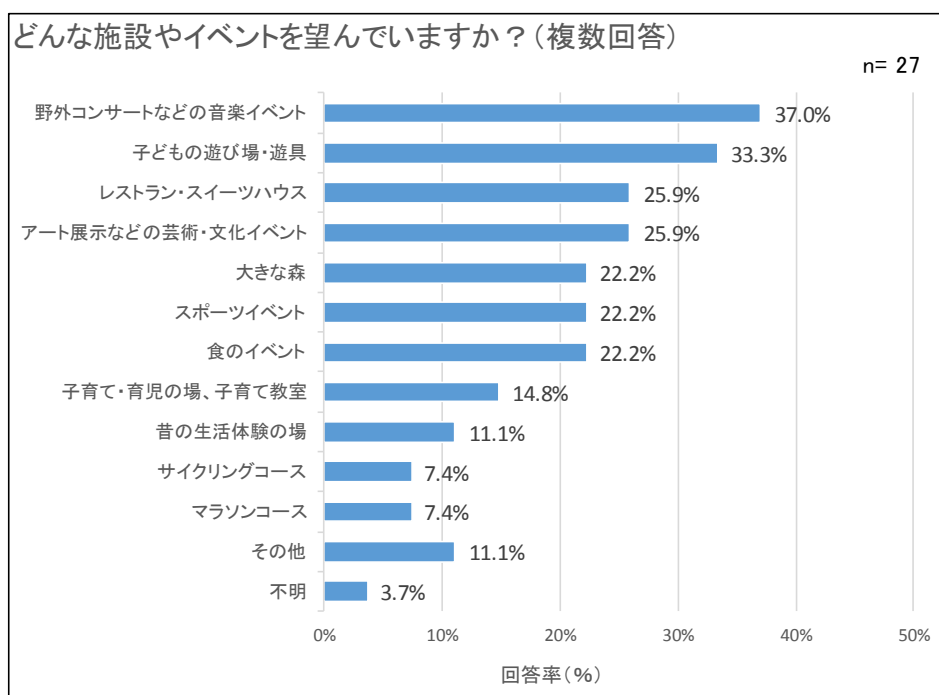


<その他回答>

- ・昔のこのあたりの絵を見てどんな光景で何を感じるのか知りたくて見に行った

7) 尼崎の森中央緑地に望む施設やイベントについて

- ・望まれている施設については、「子供の遊び場・遊具」が 33.3%、「レストラン・スイーツハウス」が 25.9%、「大きな森」が 22.2%、「子育ての場・子育て教室」が 14.8%、の順で回答の割合が高かった。
- ・望まれているイベントについては、「野外コンサートなどの音楽イベント」が 37.0%、「アート展示などの芸術・文化イベント」が 25.9%、「スポーツイベント」と「食のイベント」がともに 22.2%の順で回答の割合が高かった。

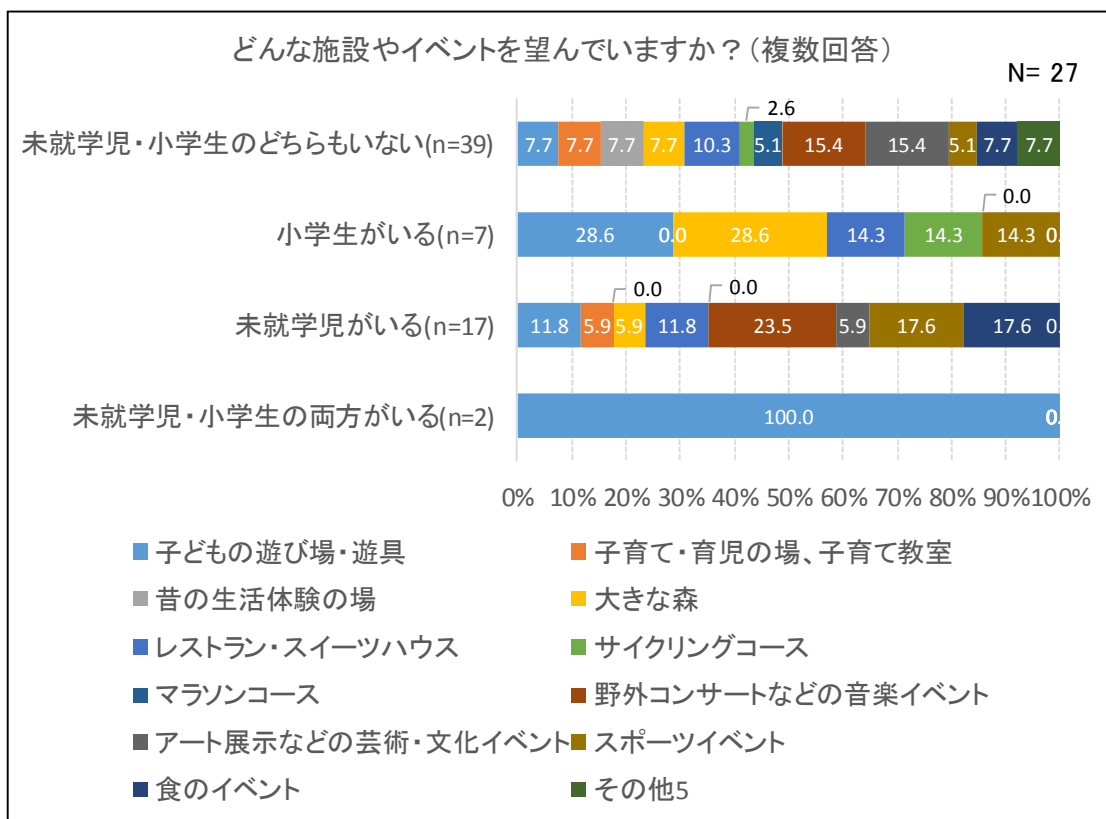


<その他回答>

- ・あまびエンナーレ
- ・展示会
- ・このあたりや尼崎ゆかりの作家や詩人や画家などにまつわるイベント

■家族構成別でみた尼崎の森中央緑地に望む施設やイベントについて

- ・小学生がいる世帯では、「子どもの遊び場・遊具」や「大きな森」を望む回答の割合が高かった。
- ・未就学児がいる世帯では、様々な施設の設置やイベント開催が望まれており、「野外コンサートなどの音楽イベント」が23.5%、「スポーツイベント」と「食のイベント」がともに17.6%の順で回答の割合が高かった。



■参考：アンケート設問内容とねらいについて

アンケート設問	ねらい
<p>設問 1：尼崎21世紀の森構想（尼崎市の国道43号以南のまちづくり）を御存知ですか。（1つお選びください。）</p> <p>①内容も含めよく知っている ②ある程度知っている ③名前だけ知っている ④知らない</p>	<p>尼崎21世紀の森構想の認知度の把握 （参考：H16 企業アンケート）</p>
<p>設問 2：設問 1 で①、②、③のどれかを選ばれた方にお伺いします。どのような方法でお知りになりましたか。（当てはまるもの全てをお選びください）</p> <p>※設問 1 で④を選ばれた方は設問 3 以降をお答えください</p> <p>①インターネット ②県や市の広報誌 ③新聞 ④テレビ・ラジオ ⑤チラシ・パンフレット ⑥イベント ⑦その他（具体的にお書きください）</p>	<p>認知の手段の把握</p>
<p>設問 3：尼崎臨海地域（国道43号以南）について以前（約10年前）と比較してどのような変化を感じますか。（当てはまるもの全てをお選びください）</p> <p>①緑が多くなった ②公園や運河沿いの遊歩道・水質浄化施設などが整備された ③運河や海の水質がきれいになった ④イベント等が開催され、人が集まりにぎわっている ⑤企業の活動が活発になっている ⑥メディアやインターネットなどで良く紹介されている ⑦特に変化はない ⑧尼崎臨海地域（国道43号以南）に行ったことがない ⑨その他（具体的にお書きください）</p>	<p>これまでの森づくりの成果が県民の実感として現れているか把握</p>
<p>設問 4：尼崎臨海地域（国道43号以南）の施設利用についてお伺いします。どこかの施設を利用したことがありますか。（当てはまるもの全てをお選びください）</p> <p>①尼崎の森中央緑地（尼崎スポーツの森を除く） ②尼崎スポーツの森 ③北掘運河・キャナルベース ④尼ロック ⑤尼崎市魚釣り公園 ⑥その他（具体的にお書きください） ⑦特にない</p>	<p>具体的な利用施設の確認</p>
<p>設問 5：設問 4 で①を選ばれた方にお伺いします。どのような利用をされましたか。（当てはまるもの全てをお選びください）</p> <p>①芝生広場で散策やのんびりした ②芝生広場でイベントに参加 ③ジョギング・ウォーキング ④森の会議に参加 ⑤みなの花野を鑑賞 ⑥パークセンターでクラフト体験などに参加 ⑦植樹活動 ⑧環境学習プログラムに参加 ⑨その他（具体的にお書きください）</p>	<p>①尼崎の森中央緑地、回答者に対し、どのような利用をされたか、楽しんだか</p>

